



特集 ライトノベルとはなんだろう

ライトノベルとしては、初めての特集だろう。

90年代にはポストモダンが叫ばれ、「文学の終焉」とも揶揄された。「終焉」と言えるかどうかはさておき、確かに、時代の変遷とともに文学の手法も大きく様変わりした。

児童文学も然り。

中学生、高校生を読者対象とするライトノベルは、一般文学の書き手たちの登場によって、ますます広がりを見せている。

児童文学のボーダレス化はますます進行したのか。

児童文学は、どこに向かっているのだろうか。

特集の論者が、そのことも併せて論議する資料になれば、と願っている。

